

横田、東ティモールに医療用物資を提供(1) *Yokota provides medical supplies to Timor-Leste*

October 8, 2021

By Airman 1st Class Tyrone Thomas
374th Airlift Wing Public Affairs

(写真1)10月7日、横田基地内の医療倉庫に置かれた医療品箱。

太平洋空軍は、東ティモールでの新型コロナウイルス感染症を緩和するために、首都ディリにある米国大使館を支援している。



1

(写真2)医療用品箱を第374医療支援中隊医療品購入担当下士官主任トレメイン・ジョーンズ技能軍曹(右)に渡す、同中隊医療品技師ナタリヤ・カルバハル等空兵(左)。

東南アジアを支援するための医療用品のパッケージは、我々の医療品技師の努力によって届けられる。



2

(写真3)医療品の箱を持ち上げる第374医療支援中隊購入担当下士官主任トレメイン・ジョーンズ技能軍曹。

ジョーンズ技能軍曹のような医療支援隊員は、インド太平洋全域の同盟国を支援する物資輸送の最前線にいる。



3

横田、東ティモールに医療用物資を提供(2) *Yokota provides medical supplies to Timor-Leste*

October 8, 2021

By Airman 1st Class Tyrone Thomas
374th Airlift Wing Public Affairs

(写真4)10月7日、横田基地で医療用物資を箱に詰める第374医療支援中隊医療品技師ナタリヤ・カルバハル等空兵(左)と医療品購入担当下士官主任トレメイン・ジョーンズ技能軍曹(右)。

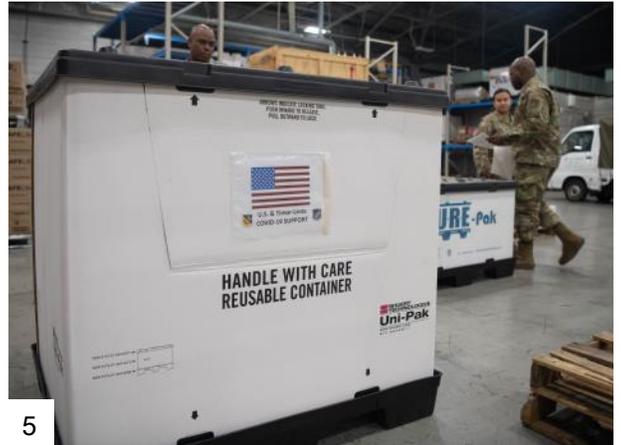
46,000ドルに相当する医療用品と医薬品は、東ティモールの保健省を直接支援し、医療対応能力を高め、現地の人々を守る。



4

(写真5)横田基地内の医療倉庫に置かれている医療品箱。

今回の支援は、東ティモールにおける新型コロナウイルス感染症対策を支援するための500万ドルを越す重要な米国の支援であり、東ティモールとの軍事および医療パートナーシップに対する米国の永続的な取り組みを強化するものである。



5

(写真6)フォークリフトを操作する第374医療支援中隊医療用物資倉庫下士官主任ケストン・ボップ技能軍曹。

梱包プロセスの最終段階は、これらの医療物資を東ティモールに空輸するために航空機に積み込む作業である。



6